プレスリリース Powered by PR TIMES

[JASMIN MUSIC]

ブラジル・セアラ州で行われたヒカルド・バセラールのライブ映像がリリースされる

2025/05/30

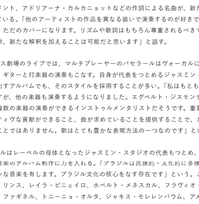
JASMIN MUSIC

5月30日、ヒカルド・バセラールがセアラ州フォルタレーザ市のサンルイス劇場で開催したライブの映像が、ストリーミングプラットフォームで配信開始される

5月30日、ヒカルド・バセラールがブラジルのセアラ州フォルタレーザ市のサンルイス劇場で開催したライブの映像「Ricardo Bacelar ao vivo no Cineteatro São Luiz」が、ストリーミングプラットフォームで配信開始される。セアラ出身のバセラールはこれまで、「Concerto para Moviola」(2015) や「Ricardo Bacelar ao Vivo no Rio」(2020) をリリースしており、3作目目のライブ映像配信になる。

Ricardo Bacelar

ライブは六重奏グループとの共演で、出演者にバセラール自身のアルバムに収録された曲が含まれる。「今回のライブでは、ブラジル音楽を称えるとともに、私がだとってまた道のりや作曲した曲をお聞きせましたた。私のアルバム「コンジュント（Conjunto）」や、デグリア・フィッシャーと共演し、ジャルバート・ジルの出演もある「アンダール・コン・ジル（Andar com Gil）」の中から選びました」とバセラールは話す。かつてメンバーだった人気グループ、ハノイ・ハノイの代表的なヒット曲で、カエターノ・ヴェローゾの歌声で蘇ましたた「トタウンデ・テマイス（Totalmente Demais）」も加えられた。「この曲はいつもハノイ・ハノイのメンバーと演奏していたので、ソロは初めてです。少しアレンジして、演奏曲目に加えました。いまのおがあるのは、ハノイ・ハノイ在年演奏してきたおかげで、一緒に数多くのコンサートを開催しました。年に200回以上公演したこともあります。そのおかげで、自信をもって舞台でパフォーマンスできるようになりました。最初から最後まニへんで歌い、それもちとにアルバムをリリースするのは初めてです。ここまで成長できたのも、ハノイ・ハノイのおかげなのです」と語る。



Ricardo Bacelar

バセラールとペルキオールのコラボレーションによる「ヴィッシオ・エレガンテ（Vicio Elegante）」もこのアルバムのハイライトである。「ペルキオールが作詞した最後の曲です。彼の特徴的なメランコリックなリズムに、現代的なアレンジが加えられました」とバセラールはいう。

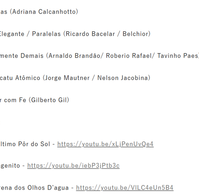
シコ・ブアルケ、ルイス・メロジーア、レニーニ、カエターノ・ヴェローゾ、ミルトン・ナシメント、アドリアーナ・カルカニョットなどの作詞による名曲が、新たな解釈で演奏されている。「他のアーティストの作品を異なる装いで演奏するのが好きです。そうしないと、ただのカバーになります。リスペクト敬訳はもちろん尊重されるべきで、そこに新たな異解、新たな解釈を加えることは可能だと思います」と語る。

サンルイス劇場のライブでは、マルチプレーヤーのバセラールはヴォーカルに加え、キーボード、ギターと打楽器の演奏もこなす。自身が代表をつとめるジャズとシン・ミュージックから出ずアルバムでも、そのスタイルを採用してきたがゆ。「私はもともとビアノが専門ですが、他の楽器も演奏するようになりました。スタジオ・ジスセンターによると、私は複数の楽器の演奏ができるインストゥルメンタリストだそうです。重要なのは、クリエイティブな異解ができること、曲がポ求めていることを提供することです。ただ技巧を見せることではありません。歌はこそも豊かな表現方法の一つなのです」という。

バセラールはレーベルの自体とならたジャスミン・スタジオの代表ちつとめ、質の高いブラジル音楽のアルバム制作にリをえれる。「ブラジルは民族的・文化的に多様な国で、とても豊かな音楽を有します。ブラジル文化の核心をなす存在です」という。これまでもイヴァン・リンス、レイラ・ピニェイロ、ホベルト・メネスカル、フラヴィオ・ヴェントゥラリニ、ファギネル、トニーニョ・オルタ、ジャキス・モレレンバウム、アメリーニャ、エドアルドをプロジェューしてきた。

バセラールのライブ映像「Ricardo Bacelar ao vivo no Cineteatro São Luiz」は、Dolby Atmosにさるミックスで、アルバム（デジタルおよびCD）、そして12のミュージックビデオで構成されるビデオアルバム形でリリースされる。ライブは10台のカメラで撮影され、5月10日にブラジルのグローボ系ケーブル局セアラ系列より放送された。「舞台の熱気と、パフォーマーたちの緻密さを視覚的に伝えるように工夫しました」と語る。

新アルバムはこれまでと同様、ブラジル、日本、アメリカとポルトガルでリリースされる。2024年、バセラールはアメリカカントジズ専門ラジオでは目をあげ、6カ月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビーロード・スタジオでレコーディングを行い、矢日現場したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ハノイのフェンに向けて、スタバレをーつ。「バンド結成30周年を記念したアルバムのリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です」。



Ricardo Bacelar

収録曲

1 O Último Por do Sol (Lenine/ Lula Queiroga)

2 Congenito (Luiz Melodia)

3 Morena dos Olhos D'agua (Chico Buarque)

4 A Tua Presença Morena (Caetano Veloso)

5 Estrela (Gilberto Gil)

6 Lamento Sertanejo (Dominguinhos / Gilberto Gil)

7 Canções e Momentos / Cais (Fernando Brant/ Milton Nascimento/ Milton Nascimento / Ronaldo Bastos)

8 Mentiras (Adriana Calcanhotto)

9 Vicio Elegante / Paralelas (Ricardo Bacelar / Belchior)

10 Totalmente Demais (Arnaldo Brandão/ Roberio Rafael/ Tavinho Paes)

11 Maracatu Atômico (Jorge Mautner / Nelson Jacobina)

12 Andar com Fe (Gilberto Gil)

Youtube

01 - O Último Pôr do Sol - https://youtu.be/xLiPenUvQe4

02 - Congenito - https://youtu.be/iebP3jPtb3c

03 - Morena dos Olhos D'agua - https://youtu.be/VILC4sUn5B4

04 - A Tua Presença Morena - https://youtu.be/eoSmbRaOyZ8

05 - Estrela - https://youtu.be/KeNfae-BZMo

06 - Lamento Sertanejo - https://youtu.be/fvNpdYd0oWe

07- Canções e Momentos - https://youtu.be/ejUsM2IU5A7ni-CGUvO12V0eZD-KXz

08 - Mentiras - https://youtu.be/WdUKZ9wUxxc

09 - Vicio Elegante / Paralelas - https://youtu.be/GSRPvn7N5C0

10 - Totalmente Demais - https://youtu.be/dIU4cp7BPYO

11 - Maracatu Atômico - https://youtu.be/SiPdreXx80o

12 - Andar Com Fe - https://youtu.be/omwAvzSINa4

プロモーション動画（YouTube）は以下リンクよりご覧下さい

本アルバムは、Spotify、Apple Music、Tidal、Deezer、Amazon Music、SoundCloud 等のプラットフォームで https://ffm.to/ricardobacelar_sovivo) 配信されるほか、日本国内の一部店舗でもCDフォーマットで販売されます。

企業プレスリリース詳細へ
PR TIMESトップへ

・PR TIMESプレスリリース詳細へ

バックナンバー　プレスリリース

- オルタナティブ投資プラットフォーム「オルタナパンク」、【3ヶ月毎分配】海外中長期運用型 [DB75] を公開
- オルタナティブ投資プラットフォーム「オルタナパンク」、【3ヶ月毎分配】東アジア資金事業者支援ファンド [DB74] を公開
- ランボボーキを原プレミアムコーヒーキングpodCo（ジャストコ）の最上位ブランド、THE COLLECTIVE（ザ・コレクティブ）ついに大阪上陸。
- スーパーコンピュータ「富岳」の世界ランキング結果について

つづきを見る

プレジデントオンライン > プレスリリース

人気記事ランキング

1時間　週間　いいね！　会員

1. 日本人はなぜ安すぎて「ブラック」になってしまったのか…台湾でもトヨコマでもない…日本を舞明し、日本車をこさなく愛す「相棒の表彰に高級日国」の名前
2. 食品価格がどこまで上がる？「ランチにコンビニおにぎり2～3本パスタ2人分ランチ…ビザ～一銀座流内科医が勧める「合格値段入りメニュー」
3. 出版不況といわれて久しいが、IAと新外堀の逆襲がはじまった…小説改部が「2000円の提案」にうこめく「異政刺激"の次の相打」
4. 「捨てられないもの」がどんどん捨てられるようになる…一期期後、現場者が教えるスッキリ人生のコツ
5. 「ドバイ」の名前はこれから「ドバイ」になるを利益確定はいつまでもターー番落前に中国株をすべて売却できたわが家運営する「売り時シャッシ法5つ」
6. 「お前」と言ってはいけないNG一言集「ハラスメントでクーキーマクドなり知識」の知恵あるマーナ「相手」「相手」を成いるを成るクッチントーニングスト法
7. 「一度でも「自分はダメな子だ」と思ったら迷わない」…「相手時間が強度まる「自分が嫌いになる自体原因」
8. 「日本人でも知らない」日本人はこれが原因的に国の「表現」を入の体を切る「まとしてるいく場手の理論（2025年6月6日）」
9. 「自分」と「いつかの「自」」の違いは、「自分」を「自分」にする「自分」の「自」
10. 「ゆ」ゆ、ゆ、ゆ、